

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新越谷校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			必要な広さを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			基準人員 + 加配人員で対応している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			出入口の段差は低くフラットに近い。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			事業所内ミーティングを週 1 に実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			定期的なアンケートを実施し業務改善を図っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			アンケート集計後、弊社 HP にて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			発達支援研究所との連携を行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所との研修を月に、事業所内研修も 3 カ月に 1 度程度実施。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			社内標準アセスメントツールを活用し個別支援計画の作成に活かしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社内標準アセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			指導員間での共有 + 週 1 のミーティングで行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			指導員間でコミュニケーションを図り取り組んでいる。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			支援内容は保護者からのヒヤリングを都度行い実施している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか			○	個別支援がメインであるので小集団はイベント時に実施。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			通常のコミュニケーションの中での情報共有 + 週 1 のミーティングで実施。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援当日の共有は難しいところはあるが必要な共有は早めに行うよう心掛けている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を適切に残し前支援の記録を参考にしながら「続く」支援を行っている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングを行い保護者と成長について話をしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			学習支援・SSTを中心にコミュニケーションなどのお子様に合わせて支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		担当者会議の参加要請があった際に対応している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			事業所と学校の情報共有ではなく保護者を介して情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療が必要なお子様の利用はないが服薬についてはヒヤリングを行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者の希望により実施している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者の希望により実施している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今年度の連携は行っていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在、交流は行っていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加機会があった際には参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後のフィードバックや事業所内相談支援で対応している。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	事業者からの発信ができておりませんので次年度以降、検討していきます。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に読み合わせを行い保護者からの質問や疑問にお答えしている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談支援を活用し保護者からの相談を受け付けている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今年度はコロナ禍の為、実施を見送りとしている。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			日頃からの保護者とのコミュニケーションをとり苦情に至らないよう努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		全体発信ではなくブログや Instagram での投稿となっているので周知を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			終業時には鍵付きの場所へすべてしまっておいて退勤している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			障害特性に合わせた対応を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	オーナー、管理会社、近隣店舗の方にはご理解をいただいている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者すべてに周知が今一つの部分があるので年度ごとに報告できるように計画していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に1回の防災訓練を実施しているが訓練内容の見直しも今後検討していく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年に1度以上は研修を設け適切な対応ができるように指導している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			危険予測などを事前に話し合い、保護者の説明・同意を得て対応していく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食事提供はしていないがアレルギー等の調査を行っている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハットを記録として残せていない部分もあるので共有できるように進めていく。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」新越谷校

保護者等数（児童数）： 48 回収数： 26 割合： 54 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	3		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	3		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	11	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	25	1		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	9		支援内容の変化を感じられるように努めています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	10	15	個別支援なので → 今後、機会などを検討いたします。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	3		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	3		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	7	1	事業所内相談支援を適宜案内させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	10	13	保護者のニーズ確認を行いオンラインでの保護者会についても検討してまいります。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	9		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	5		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	9		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	2		

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	7		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	15	2	避難訓練の報告も含め保護者へ開示できる仕組みを検討していきます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	6		お子様の疲労度や気持ちによって支援内容を変化させて対応しています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	25	1		

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。